

1月 給食だより

令和6年1月
池田市立学校給食センター



あけましておめでとうございます

3学期になりました。今の学年やクラスで給食を食べるのもあとわずかです。給食時間を気持ちよく過ごせるように、今年の干支である「たつ（辰）」にちなみ、給食の「たつ（達）」人をめざしてみませんか？

手洗い達人 今年は大つ年！ 給食の「たつ大」

お皿ピカピカ達人

盛り付け達人

よい姿勢達人

はし使い達人

後片付け達人

おせち料理にこめられた願い

お正月は「歳神さま」をそれぞれの家にお迎えする行事です。おせち料理は、歳神さまへのお供えでもあり、一年の幸せを願い、家族とともにいただく食事です。どんな願いや意味がこめられているのか紹介します。



雑煮
お餅の入った汁物です。昔、お餅には神様の魂が宿るといわれていました。「病気になるず、元気に過ごせますように」という願いがこめられています。

11日(木)は、お正月献立です！



だてまき
巻物（書物）に見えることから、「頭がよくなるように」という願いがこめられています。



かまぼこ
日の出の形に似ているので、めでたさを表現しています。



筑前煮
いろいろな具材を一つの鍋で煮ることから、「家族が仲良くいられるように」という願いがこめられています。

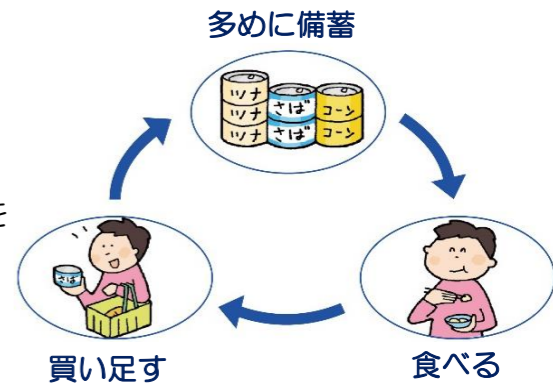
防災とボランティアの日

平成7(1995)年1月17日、阪神・淡路大震災が起きました。災害への備えの大切さを広めるために、「防災とボランティアの日」とされました。

17日(水)は、防災とボランティアの日献立です！

ローリングストック法

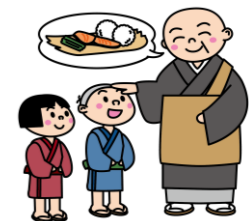
ローリングストック法とは、普段から少し多めに食べ物などを買って置き、少しずつ食べたら、その分を買い足す方法です。災害が起きて、食べ慣れているものが食べられます。



1/24~1/30 全国学校給食週間 給食の歴史&献立の変遷



学校給食は、明治22(1889)年に山形県のお寺の中にあった小学校で、お弁当を持ってこれない子どもたちに昼食を出したことが始まりとされています。



昭和 22 年ごろの給食

脱脂粉乳や缶詰

トマトシチュー・ミルク

その後、全国へと広がりましたが、戦争による食料不足などの影響で中断されました。

戦争が終わっても食料不足は続き、子どもたちの栄養状態が心配され、給食が再開されました。

昭和 25 年ごろの給食

パンが登場

コッペパン・ミルク・カレーシチュー

昭和 40 年代ごろの給食

麺類などが登場

ミートスパゲッティ・牛乳・フレンチサラダ・プリン

昭和 50 年代ごろの給食

パンに加え、米飯がスタート

カレーライス・牛乳・塩もみ・バナナ

現在、学校給食は栄養バランスのとれた豊かな食事を通して、健康、食文化、食に関わる人への感謝などさまざまなことを学ぶための教材にもなっています。

24日~30日の給食は、全国学校給食週間にちなんだ献立です！

